

区政会議委員からの事前質問・意見に対する回答

書類番号 3

1.「令和4年度大正区運営方針」の振り返りについて					
番号	委員	担当課	該当ページ 項目名	外部評価(区政会議委員)意見	回答
1-1	土井委員	保健福祉課 (福祉)	3～4ページ 【経営課題1】 だれもが健康で 安心して暮らせ るまちへ	見守りネットワークが地域福祉の推進や要援護者支援に現時点で有効に作用していることは間違いないが、数年後に持続可能かが疑問。高齢化が進んだときに負担が大きくなることが予想され、持続可能な形を議論する必要はあると感じる。	ご指摘のとおり、高齢化により要援護者が増加し、地域の負担が大きくなることが考えられますので、福祉局や委託先である大正区社会福祉協議会と協議し、持続可能な体制を検討してまいります。
1-2	土井委員	保健福祉課 (こども・教育)	7～8ページ 【経営課題3】 次世代の未来が 輝くまちへ	児童相談発生率とは、どのような指標ですか？市内全体と比べて高い数値をマークしているのは、虐待等の事実を市内平均よりも把握しているということで、良い傾向と言えるのでしょうか。 「地域の人に支えられ子育てがしやすくなった」と自分自身も感じられるような地域づくりと一緒に考えていきたい。	児童相談発生率につきまして、分母は大正区の18歳未満の児童数、分子は大正区における相談件数となります。 相談件数が即ち虐待等に結びつくものではありませんが、子育て支援室における子育て相談の他、こどもサポートネット事業及び就学前こどもサポートネット事業において課題があるとされたこども・家庭についても関係機関等と情報共有しているということでは早期対応につながり重大な虐待の未然防止になっていると考えております。今後も、地域の方のお声がけや見守りを通じて、安心して子育てできる環境づくりを地域の皆様と一緒に考えてまいります。
1-3	姉川委員	保健福祉課 (こども・教育)	7～8ページ 【経営課題3】 次世代の未来が 輝くまちへ	就学前(4・5歳児)こどもサポートネット事業について取り組み実績と、達成状況をみて素晴らしい取組になっていると思います。 課題のある児童179名とありますが、他区と比べて多いのでしょうか？ また、課題のある家庭とは具体的にどういった家庭状況のことでしょうか？お話しできる範囲でお教えいただけると幸いです。	就学前(4・5歳児)こどもサポートネット事業につきましては、大正区版ネウボラとして切れ目のない支援を行うことで早期に課題を発見し、必要な支援につなぐという取組です。他区においても類似する取組を実施している区もありますが、対象者や内容・集計方法等が一律でないことから比較はしておりません。なお、大正区においては児童の状況報告や支援方針・役割分担等の協議を行うスクリーニング会議において課題のある児童を把握しています。 また、「課題のある家庭」につきましては、保護者の疾病や経済的な不安など様々な要因から児童にとって適切な養育環境となっていないことなどが挙げられます。これらの課題に対して関係機関等と連携を図り、一人ひとりにより添った支援を行ってまいります。
1-4	姉川委員	保健福祉課 (福祉)	3～4ページ 【経営課題1】 だれもが健康で 安心して暮らせ るまちへ	大正区地域福祉ビジョン2.1はネットでは見れますが、区民には冊子で配られたりするのでしょうか？	大正区地域福祉ビジョン2.1は中間見直しであることから冊子の作成は行っておりません。

区政会議委員からの事前質問・意見に対する回答

2.「令和4年度第4回区政会議での意見と対応一覧」について					
番号	委員	担当課	該当ページ 項目名	外部評価(区政会議委員)意見	回答
2-1	角元委員	総務課 (庶務)	—	区民からの問い合わせでどういう意見があったかを、一覧で頂くことは可能でしょうか。(抜粋でもいいです。) 実際にどれだけの問い合わせ数と意見があるか知りたいです。 その意見をもとに、区政会議でも話し合いましたと回答を出せば、納得してくれるポイントが高くなると思うし、よりリアルに区政反映できると思います。	広聴担当に届きましたご意見等については令和4年度で292件で、うち「市民の声」は31件ありました。また、その内訳は別添のとおりです。 区政会議での議論が必要と考えられるご意見等がありましたら議題として取り扱ってまいります。 【「市民の声」とは】 行政に関する意見・提案、要望、苦情、相談・問合せのうち事業の簡易な問合せや市に寄せられる情報提供・通報、各所管部署で完結するもの等を除き「市民の声」として受付を行っています。回答を要する「市民の声」は14日以内に回答を行っています。
2-2	土井委員	保健福祉課 (こども・教育)	4ページ ご意見14	学習・登校サポート事業について、今年度の成果を楽しみにしています。	令和5年度より学校でも家庭でも支援が難しい中学生に対して、区役所内に新たに設置した「居場所」において、専門スタッフが一人ひとりに寄り添った支援を行っています。これらの支援を通じて学習の遅れや自信・やる気を取り戻し、さらには学校復帰へ向かうきっかけとなる支援につなげていきたいと考えています。

令和４年度 「市民の声」で回答を行った案件一覧（概要）

内容	件数
来訪者に対するマスク着用の協力依頼に関するご意見	1
庁舎内への検温器の設置に関するご意見	1
不在者投票時に駐車場を利用できなかったことに関するご意見	1
職員が会食していたことに関するご意見	1
資力調査などにおけるケースワーカーの力量不足に関するご意見	1
区民アンケート調査の調査方法に関するご意見	3
国民健康保険に関するご意見	23
計	31